

各 位

上場会社名	タカセ株式会社
代表者	代表取締役社長 大宮司 典夫
(コード番号)	9087)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長兼国際業務総括部担当 島津 和人
(TEL)	03-3571-9497)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年11月8日に公表した平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	15	25	△45	△4.48
今回修正予想(B)	9,000	10	20	△30	△3.00
増減額(B-A)	—	△5	△5	15	
増減率(%)	—	△33.3	△20.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	8,861	217	215	115	11.42

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	△35	15	△45	△4.48
今回修正予想(B)	8,000	△50	0	△30	△3.00
増減額(B-A)	—	△15	△15	15	
増減率(%)	—	—	△100.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	7,936	156	168	89	8.86

修正の理由

個別の通期の営業収益につきましては、直近の公表値どおり、80億円となる見込であります。
 営業利益および経常利益において、新規取込業務の立上げや物流拠点移動に想定以上のコストを発生させてしまったことによる上半期の業況を下半期で挽回するまでには至らなかったことのほか、利用運送業務において運賃の仕入れコストの増大や、国内物流事業の営業収益減少にともなう労務コストの削減が思うように図れなかったことから、営業損益は、直近の公表値に対して、15百万円減の50百万円の営業損失、経常利益は15百万円減の0百万円の見込であります。
 さらに、当期純損益につきましては、下半期に投資有価証券の売却により24百万円の投資有価証券売却益を計上できたこともあり、直近の公表値に対して、15百万円増の30百万円の当期純損失となる見込であります。

連結の通期の業績予想につきましては、主に、個別の通期の業績予想の修正要因により、上記のとおり修正いたします。

(ご留意事項)

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提にもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上